

「いわての復興教育」プログラム 研修会

日時： 2015年2月19日

場所： お茶の水女子大学

講師： 岩手県教育委員会事務局学校教育室 主任指導主事兼特命課長(復興教育) 松葉 覚

担当： 千葉 和義 (お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター センター長)

貞光 千春 (お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任准教授)

竹下 陽子 (お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任講師)

露久保 美夏 (お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任講師)

実施概要：

東日本大震災後に作成された「いわての復興教育」プログラムについての理解を深めるため、誕生に至るまでの状況、理念、取組に関する詳細な内容を岩手県教育委員会の復興教育担当特命課長より講義を受けた。「いわての復興教育」は「郷土を愛し、その復興・発展を支える人材を育成するために、各学校の教育活動を通して、3つの教育的価値(【いきる】【かかわる】【そなえる】)を育てること」であり、この実現を目指すために策定された具体21項目や副読本を活用した実践事例を紹介頂いた。さらに、その後の話し合いにより、引き続き「いわての復興教育」の実現に向けてお茶の水女子大学との連携関係を強化および継続していくことが重要であるということに加え、震災で岩手県が経験したことや連携活動から得た事を蓄積し、今後他の地域でも起こりうる災害に備えるためのシステムを早期に構築していくことが重要であるとの結論に至った。



講義の様子



話し合いの様子